

平成29年度 大阪市立総合医療センター 緩和ケア地域連携カンファレンス
「みんなで考えよう がんと生きること」
地域とともに進めるアドバンス・ケア・プランニング

アドバンスケアプランニング（ACP）は、病いの経過の中で「自宅か緩和ケア病棟か？」「延命処置をするかしないか？」だけではなく、これからの治療をどうしたいか、人生の最終章をどうしたいか、どう生ききるかを、医療者や大切な人たちと考え、決めていくコミュニケーションプロセスです。だからこそ、病院だけでも地域だけでも成りえない、協働してはじめて可能となるプロセスです。ともに、取り組んでみませんか？

日 時 : **平成29年11月18日(土)** 14:00～17:00
(13:30～受付)

場 所 : 大阪市立総合医療センター さくらホール

参加対象 : がん患者さんに関わる仕事をされている方
(医療・介護・医療福祉・医療福祉機器メーカー関係者等)

申込方法 : 参加申込書に必要事項記入の上、事務局まで
お申し込み下さい。

参加費 : 無料(ただし、茶菓子代として、各自500円のご負担を願います。)

申込締切
11月10日(金)
必着

プログラム

座長: 大阪市立総合医療センター 緩和ケアセンター 多田羅 竜平

【第1部】「アドバンス・ケア・プランニングとは？」

大阪市立総合医療センター 緩和ケアセンター長 多田羅 竜平

「病院にアドバンス・ケア・プランニングを根づかせるために

～すみれ17階病棟の取り組み～

大阪市立総合医療センター すみれ17階病棟

がん看護専門看護師 三品 陽子

【第2部】「地域とともに進めるアドバンス・ケア・プランニング～事例を通して～」

大阪市立総合医療センター 緩和ケアセンター長 多田羅 竜平

【報告】「まちにがんサロンをつくろう！」

・旭 区「菩提樹の実」

・都島区の取り組み

主催 大阪市立総合医療センター

事務局 〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-13-22 電話:06-6929-1221 担当 医事課 鈴木・西谷